

KOKONOE
FreePaper

2018.9
vol.09

BASARE

九重からこのえへ

BASARE

九重からこのえへ

「九重からこのえへ、しあわせのおすそわけ」をテーマに、

ふだん着姿のたくさんのいいもの・いい人を町の人が発見し、まちの人へ伝えるフリーペーパーです。

＊バサレとは、大分の方言で「たくさん」という意味です。



ネイティブ KOKONOE

下旦祇園～伝統と継承～

モノと暮らす幸せ

内恵 克彦さん、麻生 夕子さん
穴井 昌博さん

むかしのおかし

井上 勝子さん、井上 美代子さん
松木 鈴子さん、仲摩 八千代さん

発行日：2018年9月30日 発行人：九重町公民館 BASAREプロジェクト 本書への問い合わせ先：九重文化センター 大分県玖珠郡九重町
TEL：0973-76-3888 Mail：bunka@town.kokonoe.lg.jp Facebook ページ：https://www.facebook.com/basare.kokonoe/
バサレフリーペーパーは九重町HPからご覧いただけます。本書は、無料で配布しております。
本書の一部または全部を無断で複写、複製することを禁じます。Printed in Japan © Kokonoe Town.

QRコードから
九重町バサレプロジェクトに
ジャンプします。



KOKONOE FreePaper 2018.9 vol.09

●の部分強調して発音しましょう

いらんこつ



うそんじょう

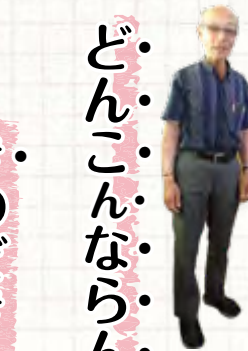


そげなこつ
したら
きのどき

どいいうま

どいでんこでん

きのどき



どんこんならん

ほたりうつする

つじまわる

なーんちへ?



てーげなこつ



てーげなこつ
言うたじゃな
ねー



今日は、
な〜んか
うむろしたな〜

うむろし

てーげなこつ
言うたじゃな
ねー

びつしゃぐる

たまがった!!



だらしね



方言つかっち
はなせ〜ばい!!

ネイティブ KokoNoE

こんへやは
な〜んか
うどぐれ〜の〜

うどぐれ

あいた



ばちこくるぞ

そげなこつ
まわったら
ばちこくるぞ!!

てがて

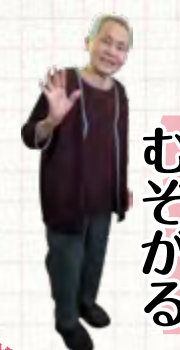


わがしちよくれ

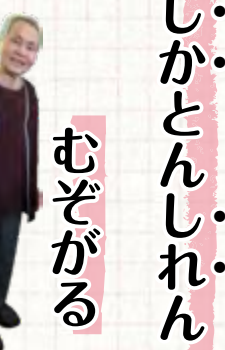
あんべがわり



ぎゅうらしい



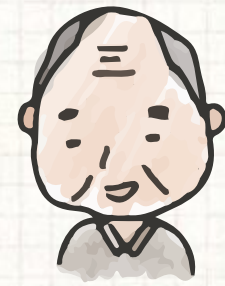
むぞがる



しかとしれん



おおきにゃんた



方言マイスター
きよつさん

わからん方言があったら家族んもんか、
近所んしに聞くといいばい!!
いくつわかるかたな?

標準語とはまた違う、絶妙なニュアンスで表現される
地域で生まれた大切なことば“方言”
九重に住んじょ〜んならせつかくやけん方言つかっち話せ〜ばいし
っちゅうこつて。

撮影協力：おおきにゃんた 九重寿大学生



印象に残ったのは子ども達と大人達との会話だ。
子どもは一つの物事に対しての意見を自分の視点からきちんと主張する。それに対して大人も真摯に向き合う。良い意味での垣根のなさを感じた。

子ども囃子という言葉だけのイメージとは裏腹に、圧倒的な迫力の太鼓に軽妙な笛の音、鐘がアクセントを与えていく。その囃子は祭りそのものといっても過言ではない。実際、当日には山鉾の中に子ども達が乗り込み全力で音を奏で続ける。
子ども達は地域全体のお祭りの中で、与えられた役割を全うしながら自信を培っていく。

下旦子ども囃子 ばやし



飾り山鉾 やまぼこ

隣保館の奥にある集会所で飾り山鉾の人形や花などを作る。一言で作るとしても、たとえば花の茎やパイパイという白い飾りは竹を山へ切りに行き、手作業でひごへと切り出していく。花弁の一枚一枚もそう。専用の器具を使って色紙が本物以上の花びらへと形を変えていく。そのすべてに徹底的なまでに手間暇をかけている。たくさんさんの工程があるが、若手が手掛けた部品を老人会のメンバーが組み立てていくなど、分業体制も整っている。

花の組み立てを下旦養心クラブ（集会所）で行うと聞いてお邪魔した日。部屋に入ると所狭しと吊るされた色鮮やかな花々が私たちを迎えてくれた。花の下では地域の老人会のメンバーの皆さんが和気あいあいと会話を交わしながら花を組み立てていく。

下旦祇園の魅力は誰もが関わりを持つことができるところにもあると感じた。

こうして地域の老若男女が半月以上の時間をかけて一日の祭りのための準備をじつくりと進めていく。



下旦祇園 伝統と継承

日田祇園の流れを汲む飾り山鉾（やまぼこ）が特徴の町指定無形民俗文化財、下旦祇園。



昭和30年、一度火事で山車が焼失した時に途絶えていた祇園を昭和48年に復活させたのが仲摩茂敏さんだ。仲摩さんは下旦子ども囃子で後進の育成も長年手掛けている。

集めたモノに囲まれて気持ちがゆっくり満たされる
それがなんだか幸せで…
私たち、モノとの出会いを愉しんでいます

モノと暮らす幸せ

コレクター
Collector

レコード：内恵克彦さん
ミニチュア：麻生夕子さん
1970年代のモノ：穴井昌博さん

レコード Collector：内恵克彦さん

亡くなった妻は、普段この部屋に来ることはなかったんだけど、
たまに友達を呼んで音楽を聴いてみたいでね。
レコードのかけ方は教えていたからね。

Q 集めはじめたきっかけは？



A. オーディオ機器が好きな友人が周りに
いて、自分は音楽を聴くことが好きで、
それがきっかけで集めはじめました。
特にJAZZと映画音楽が好きだね。

Q. いつから集めはじめました？



A. 20年前から集めはじめました。
当時ダンボールに約100枚入って売って
いたんだけど、中は選べなくてね、でも
それが帰ってからの楽しみだったんだよ。

Q. どのくらいの枚数ありますか？



A. 3,000枚くらいはあるかな〜。
ちゃんと数えたことはないからね。
だいたいそのくらいかな(笑)

Q. 好きな場所はどこですか？



A. いちばんいい音で聴けるここが好き
な場所です。(内恵さんの定位置)

Q. 好きなものと暮らす気持ちは？



A. 友達からもらったり、欲しいレコード
を探しまわって手に入れたり一つ
一つに思い出があるからね、「最高！」
だね。

Q. ゴールはありますか？



A. ゴールはないね、
でもスピードは落とすけどね。



「ヨド(宵宮)」という神社への参拝、流れ
曳きという試運転を経て、祭りの当日
を迎える。

7月14日、灼熱の夏の日、完成した山鉾
はまるで一年前からその姿だったかのよう
に観客たちを迎える。

祭りの当日だけを見ると、華やかな二面
を知ることができる。

準備をしている一人一人の姿を見ると、人
と人との繋がりや山鉾に感じることがで
きる。

祭りの終わった翌日、総出で作った飾りは
崩され、人々の災厄をのせて煙になつて
空へと昇る。

そうして骨組みだけになった山鉾はひっ
そりと来年の祇園の準備を待つ。

作り上げられ、壊される。その繰り返し
の中で人々は世代を超えた繋がり深めな
がら暮らしている。

山鉾の巡航



1970年代のモノCollector：穴井昌博さん

こんなの集めてどうするの？って言われることもありますけど、ゴミとなって捨てられるモノも、僕にとっては宝物ですし、使えなくなっても魅力のかたまりなんです。

Q 集めはじめたきっかけは？



A 高校生の時(昭和62年)「ノスタルジック Heroes」というレトロ車などを特集した雑誌が発売されたんですが、その本がきっかけで集めるようになりました。ちなみに、創刊号は買い損ねてしまって、2号は今も大切に保管しています。

いちばんのお気に入りには、HondaのバイクCB750と、日産のフェアレディ240Zです。69年に発売され70年代にアメリカで大ヒットしたんですが、この商品がmade in Japanの地位を確立したんじゃないかと僕は思っています！

Q ゴールはありますか？



A 終わりなんてありませんよ(笑) ちなみに、家族は諦めています(笑)

Q どのくらいの数ありますか？



A ちゃんと数えたことはないのですが…バイクが100台以上、車は30台以上、その他は数万点あります、多分(笑)

Q 開封されていないモノがありますか？



A 今は購入しても、開封して整理する時間がなかなかとれなくて。なので、老後の楽しみにしています。

Q いちばん遠い購入先は？



A アメリカなどのガレージセールに行ったことがあります。普段は、コレクター仲間との情報交換で買い付けに行ったり部品交換をしています。

Q 楽しみ方を教えてください



A 集めたモノのデザインを眺めながら、当時の時代背景を想像するのが楽しいですね。デザインや機能に様々な特徴が出ていて、当時の頑張りや失敗などが伺えるんです。

Q 集めはじめたきっかけは？



A もともとは、犬張子が大好きで20代の頃お小遣いを貯めて買い求めていたんです。ミニチュアを集めだしたのは、子どもに買ってあげたお菓子に付いていた「じゃが犬くん」を見て、「かわいい！」って思ったのがきっかけですね。

20代の頃から集め続けている犬張子。九重にお嫁に来る時、この子たちも嫁いり道具として東京からやってきました(笑)

Q どんな所で購入しますか？



A 民芸品などは骨董市や蚤の市ですね。骨董市はモノとの出会いを感じられるのが好きですね。ミニチュアはこつこつ集めたり、大人買いをしたり(笑)しています。

Q ご家族の反応は？



A とても協力的です。なぜなら、主人も集めることが好きなので。ちなみに、キティーちゃんコーナーは主人のコレクションです(笑)

Q 何点くらいありますか？



A 数えたことがありませんね…数万点はあるかな(笑)

Q いちばんのお気に入りとは？



A ジミニークリケットというキャラクターが車に乗っているフィギュアです。吉祥寺のお店で偶然見つけて連れて帰りました(笑)

Q ゴールはありますか？



A 出会いがある限りは集め続けます。終わりを決めちゃうと寂しいから。

ミニチュア(民芸品・犬張子)Collector：麻生タ子さん

幼稚園の頃、実家の近所にタイル屋さんがあって、その前を通るたびにきれいなタイルを拾っては家に持って帰っていました。今思えば、その頃から集めることが好きだったのかもしれない。

ふきがし

fukigashi

〈材料〉・ふき・塩・砂糖

★ふきの下処理

- 1 ふきをフライパンに入る長さに切り、まな板の上で塩を振り板ずります
- 2 フライパンにお湯を入れ、約5分茹でた後、冷水に入れ冷まして、皮を剥き完成
※一昼夜水にさらすと苦味がなくなってオススメ

★ふきがし

- 1 下処理をしたふきと砂糖を鍋に入れ、水分が無くなるまで煮つめます
※こげないように注意!!
火加減は強火→弱火
- 2 ふきがカラカラと音をたてるようになったらOK
火を止め仕上げに砂糖をまぶして完成!!!



井上美代子さん

分量は
だいたいやきね〜
みんなの家で
違うけんねえ〜

作る時もわいわい



大きい?

んにや、
こんくらいで
よからう



むかしのおかしを囲んでいたら
むかしのはなしに花が咲きました

イナゴの佃煮やら
食べたりにったねえ〜
わけーしは
食べたことなからうね

おやつがといもやったら
「またといも〜?!」
ち言いよったね

みんなが楽しみにしてくれると
作り甲斐があって嬉しいなあ〜

あられも
よ〜つくりよったねえ〜
1月にあられ用のもちも
一緒につきよったんよ〜

昔はといもんじよう
食べよったねえ〜
干したりもしてからね...

わいわい
わいわい

むかしの

わけーしの口に
合うじやろか!

井上勝子さん



幼い頃おばあちゃんやお母さんが

おやつに作ってくれていて

むかしのおかしを作ってもらいました

石垣もち

ishigakimochi

〈材料〉・さつまいも・小麦粉・塩・ベーキングパウダー(重曹)

- 1 さつまいもを約1cm角に切り、少しの間水にさらす
- 2 小麦粉500g・ベーキングパウダー(重曹)小さじ1、塩少々、水をまぜて、しゃもじですくったらゆっくりたれるぐらいにこねる



皮は少し残した方が
色あいがいいんよね〜



ほんとに
はしてまぜるんが
まぜやーしい

- 3 ①と②をまぜて蒸し器に入れて約30分
形はつくらずそのまま蒸す
- 4 さつまいもに火が通ったら
食べやすい大きさに切り、完成!!!



ホクホク
もちもち

今はベーキングパウダーが
あるけど、昔は重曹を使いよったね〜
重曹や茶色っぽい色がつくんよ!

味はといもの甘みと
それを引きだてる塩だけ
素材で自然な甘みがいいんよ



松木鈴子さん



昔式の切るスタイルでいただきます

仲摩八千代さん